

平成23年5月20日(金)

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所  
東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所

記者発表資料

生物多様性を子供たちと共に守ります  
～ よこかんみなみ エコ体験会 ～

横浜環状南線(よこかんみなみ)は、「圏央道」・「横浜環状道路」の一部となる自動車専用道路で、現在、環境に配慮しながら事業を進めているところです。

その一環として、地域に学ぶ子供たちと協働で植樹体験を主とする「エコ体験会」を開催してきました。

具体的には、環境保護と生物多様性の保全のため、周辺環境への影響をできるだけ小さくし沿線地域に残る貴重な緑を守ると同時に、建設後の道路空間を可能な限り緑化していくもので、工事により一度は減少する樹木の早期復元を図る取り組みです。

このたび、沿線の横浜市立公田小学校の2年生の皆さんにご参加いただき、約50本の植樹と事業用地内の樹木を伐採しチップ化した中に生息しているカブトムシの幼虫採取体験を行いますので、お知らせします。



●エコ体験会

開催場所：神奈川県横浜市公田町691  
横浜環状南線 事業用地内

開催日：平成23年5月24日(火)  
9:00～11:50

※荒天の場合、翌日に順延します

参加者：横浜市立公田小学校2年生の  
皆さん約50名



《平成22年度 横浜市域開催状況》

※取材をご希望される方は、5月23日(月)17時までに東日本高速道路(株)の白鳥までご連絡をお願いします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、神奈川テレビ記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会、  
横浜市政記者会、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 計画課長	柳田 眞由美	045-311-2981 (代表)
東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所 工務課長	白鳥 一也	045-352-3771 (代表)

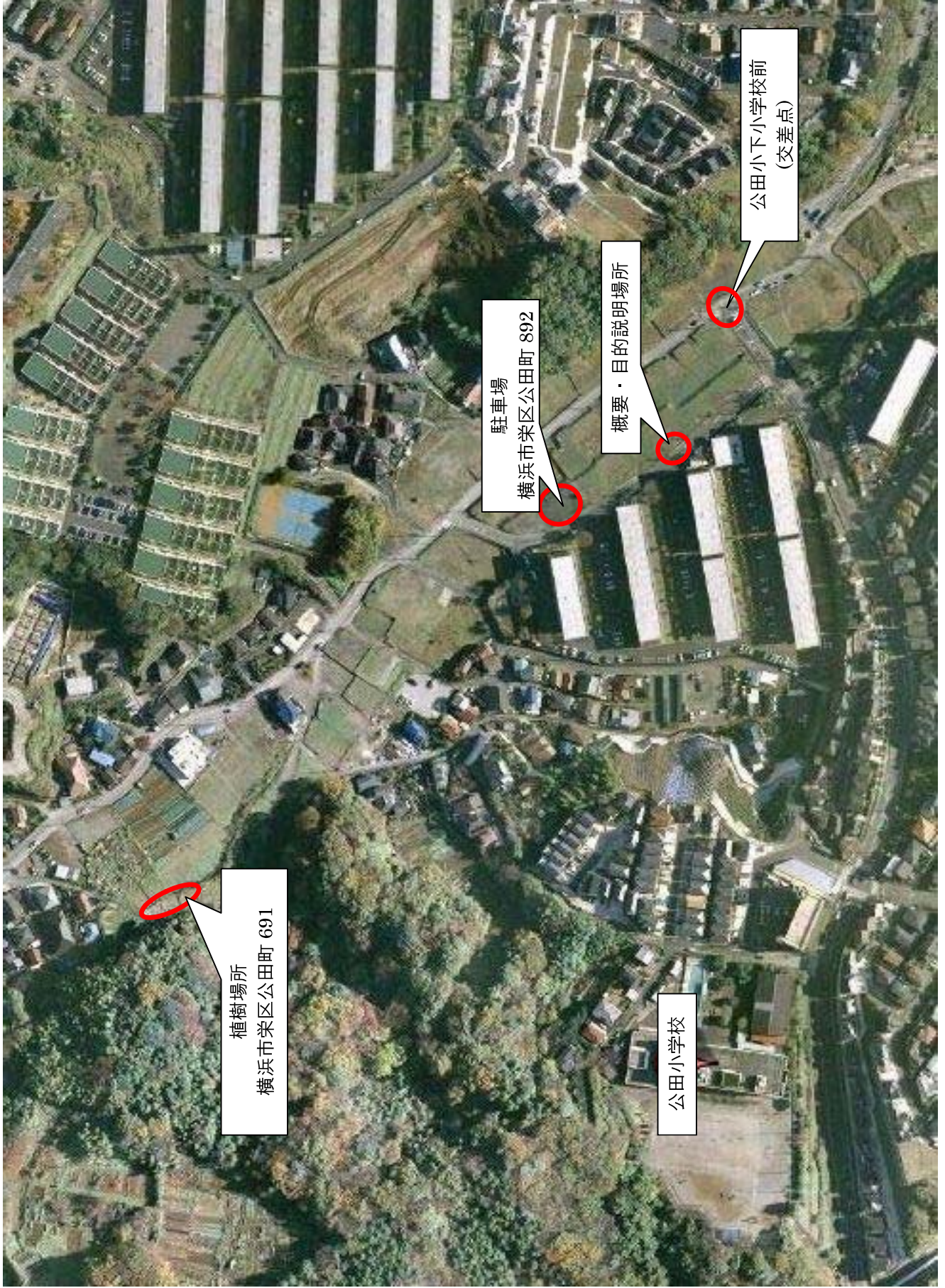
会場案内図



周辺拡大図













## 過去のエコ体験会の模様 [よこかみなみWebサイト～横浜環状南線のホームページ～]

参考資料④

<http://www.yokokan-minami.com>

「よこかみなみ エコ体験会」を開催。

笠間小学校の子どもたち125名に、苗木を植えてもらいました。(平成21年6月16日)



▲子どもたちと先生、社員が一緒になって作業し、何もなかった事業用地が、次第に緑でいっぱい



▲植樹の前に、まず地球温暖化の影響と自然の大切さについて考えました

はじめは、社員が植樹の仕方を手ほどき▼



▲慣れてくると、自分たちだけでしっかり植えられます



▶ みんなの苗木を大切に育てて  
高速道路の緑化に役立っています

横浜市立笠間小学校の4年生125名の子どもたちに、苗木の植樹を体験してもらいました。

今回の植樹は、昨年からスタートしたよこかみなみを緑化する取組み《グリーンプロジェクトよこかみなみ》の一環で、沿線地域の皆さまとともに、自然にやさしい道づくりエコロード>を実現しようで開催したものです。

体験会では、事業用地内の育苗施設「飯島グリーンセンター」に、コナラやクヌギなど7種類、約1,200本の苗木を植樹。始めのうちは、慣れない作業に少し戸惑う子どもたちもいましたが、植え終わった後は、「意外と面白かった」「大きくなったところを早く見たい」など、笑顔で感想を話してくれました。

今後も、このような活動の機会を作り、エコ体験の輪を広げていきます。



# 横浜環状南線の概要

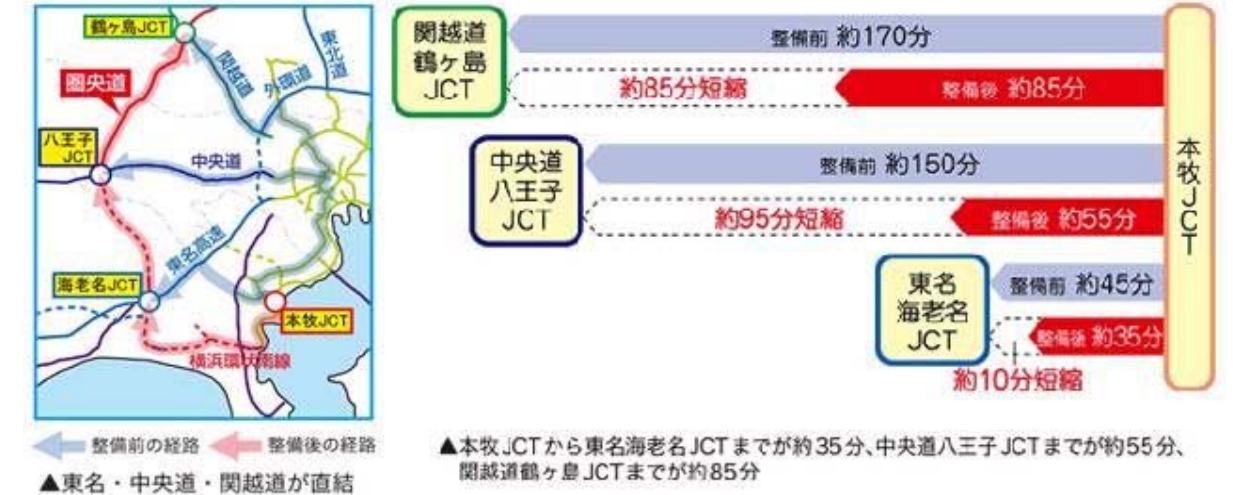
## ■概要

横浜環状南線(よこかんみなみ)は、「圏央道」・「横浜環状道路」の一部で、横浜横須賀道路の釜利谷JCTと国道1号を結ぶ、延長8.9kmの自動車専用道路です。全線の約7割がトンネル、または、半地下構造となっています。



## ■整備効果

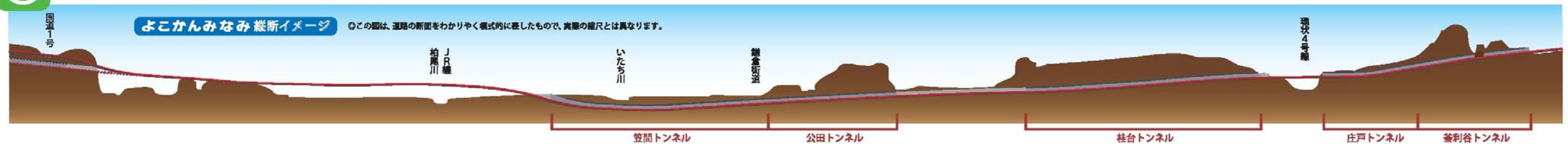
横浜環状南線など、圏央道の完成で、東名高速や中央道・関越道に直結。所要時間が大幅に短縮されます。



## ◎よこかんみなみのルートと完成予想



## ◎よこかんみなみ 構造と工法



※上図は都市計画を基に横浜環状南線の概略を示した完成予想図のため、実際とは異なる場合があります(諸般は省略しています)。  
 ※インターチェンジ・ジャンクション・換気所・トンネルなどの名称は、釜利谷ジャンクション以外すべて仮称です。  
 ※(主)は主要地方道、(都)は都市計画道路を示しています。